

# 図書館通信

静岡大学附属図書館報

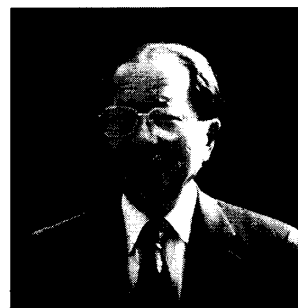
No. 153



2006.4

- 113万冊の蔵書が使える喜びを君にも ●お知らせ（新聞DB、認証システム） ●シリーズ“！”第20回 JDream II
- セミナー・DB利用説明会実施報告 ●お知らせ（電子ジャーナル） ●図書館の動き
- 利用セミナー開催のお知らせ ●開館日程（4月～7月）

## 113万冊の蔵書が 使える喜びを君にも



附属図書館長 小和田哲男

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。厳しい試験を突破してつかんだ栄冠だけに、その喜びはひとしおと思います。希望を胸に抱いているいまの気持ちを持ち続けることは、大学生活を送る上で大切なことだと考えています。

ところで、皆さんは、もう図書館には入ってみましたか。静岡大学には、附属図書館があります。静岡キャンパスに本館、浜松キャンパスには分館があり、両方合わせると、その蔵書数は113万冊におよんでいます。

授業がはじまって少しすると、「新入生セミナー」の一環として、図書館利用セミナーがあり、図書館内の書庫に入る機会がありますので、そのとき、113万冊の大迫力を実感してみてください。

さい。図書館の蔵書は、開架と閉架とがあって、閲覧室に置かれている本が、全体のほんの一部にすぎないことがおわかりいただけると思います。閲覧室にある開架図書は、そのまま書棚から手にとって読むことができ、書庫内の閉架図書は、請求して出してもらうことになり、皆さんは、これから、この113万冊の蔵書を思う存分使えるのです。

その附属図書館長をいま私がやっています。私ごとで恐縮なのですが、それと同時に、いま放映中のNHK大河ドラマ「功名が辻」の時代考証をやっておりまして、113万冊の蔵書の恩恵をこうむっている一人として、最近の事例を紹介しておきたいと思います。

NHKのドラマ番組部の担当ディレクターからよく質問の電話がかかってくる。先日、「こっちでいろいろ調べましたがわかりません。教えて下さい」ということで、何かと聞くと、「天正11年(1583)の堀尾吉晴の家族を映像にしたい。その年、吉晴には何人の子どもがいたか。わかれば、男女別、年齢も」ということでした。こういう難問も、図書館の本はすぐに解決してくれるのです。

ちなみに、このときの私の回答は、「長男金助10歳、次男忠氏7歳。ほかに、女の子2人。ただし、女子は生年不詳。系図の常で、女子は男子の後に書かれるので、妹のようにも思われるが、女の子2人の方が年上だった可能性あり」というものでした。これが、どう映像になってくるかわかりませんが、「図書館の膨大な量の蔵書があったらこそ」という思いです。

もちろん、どういう本を調べればいいのかというあたりは一朝一夕に身につくものではなく、経験を必要としますが、図書館にはレファレンスカウンターがあり、職員の方が相談にのってくれます。どんどん聞いて下さい。聞いて、経験を重ねていくうちに、やがて、聞かないでも調べたい本にたどりつくようになるものなのです。

なお、レファレンスの話が出たついでですが、レファレンスを活用すると、図書館は無限大の活用法があることに気づきます。というのは、活用次第で、蔵書の113万冊がそれにとどまらなくなるからです。当然のことながら、静岡大学の附属図書館にない本も出てきます。その場合もあきらめないで、レファレンスに相談してみてください。最近、図書館同士の相互貸借ネットワークがかなり進み、他館から本を借りたり、コピーサービスを受けたりすることができるようになっています。

ここまでは主として、蔵書のことについてふれてきました。大学図書館の使命はそれだけではありません。昨今、電子ジャーナルに代表される電子情報と、インターネットの普及により、多様化し、増大する各種情報関連のサービスも重要さを増してきました。そのため、図書館では、各種データベースごとの情報検索ガイダンスや電子ジャーナル説明会を適宜開いていますので、そういう機会をつかまえて、少しずつ慣れていってもらえればと考えています。

以上、あれやこれや、思いつくまま書き連ねてきましたが、要は、私の希望としては、図書館を自分の静岡大学における居場所の一つにしてほしいという一言につきます。大学は、高校のときまでとちがって、授業のとり方によっては、「空き時間」ができます。入学早々は、そうした時間を友達づくりに位置づけることも必要だと思いますが、少ししたら、ただ、おしゃべりで時間をつぶすのではなく、図書館で勉強と思索の時間にあてるのも、これからの人生にとって大いに意義のあることと思うのです。

図書館には、新聞・雑誌コーナーもあります。時代に遅れないために、最新情報を常にチェックしておく必要はあるわけで、図書館は、そのための恰好の場所でもあります。

図書館職員のご努力と、大学当局のご理解で、静岡大学附属図書館は、以前にくらべ、開館時間を大幅に延長していますし、土・日はもちろん、祝日も開館しています。好きな本を好きなときに読む。しかも蔵書数は県内最大級。これを利用しない手はありません。

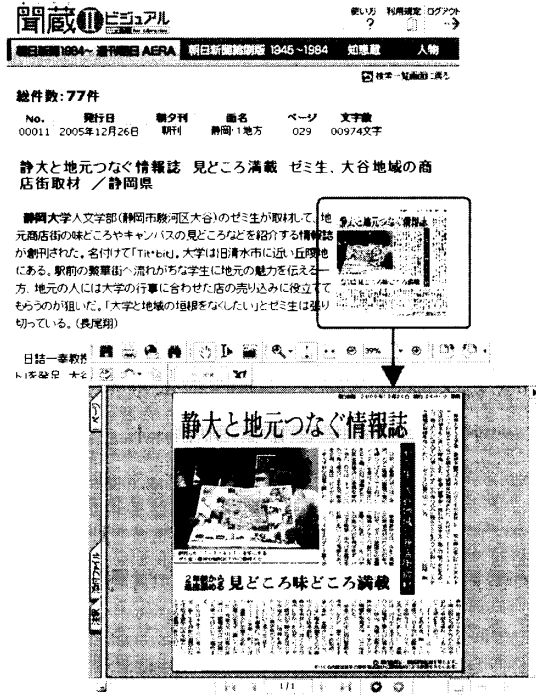
新顔も登場!

# 平成18年4月より新聞データベースがバージョンアップ!

## ① 蔵蔵Ⅱビジュアル (朝日新聞オンライン記事データベース)

「朝日新聞」の記事検索は、1984年以降の全文データがテキストで提供されていましたが、2005年11月以降の記事については、掲載された紙面の「切抜きイメージ表示」の形でも閲覧できるようになりました。

また、1945～1984年についても、見出し検索から縮刷版紙面のイメージを表示させて閲覧することが新たにできるようになりました。



## ② 静岡新聞データベース NEW!

「静岡新聞」の記事の検索データベースを新たに導入しました。1988年5月以降の記事について検索して本文がテキストで閲覧できます。静岡本館では、これ以前の記事についても、静岡版原紙やマイクロフィルムで収蔵していますので、合わせてご活用ください。

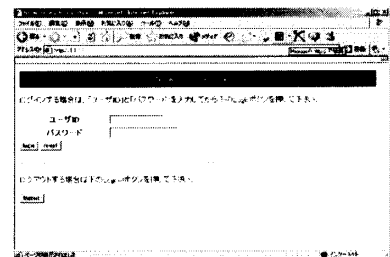
※①・②とも静岡本館・浜松分館に専用端末を1台ずつ設置しています。

**4月より図書館でインターネットに接続するときには、アカウント用IDとパスワードが必要となりました!**

(蔵書検索専用のパソコン利用では必要ありません)

★アカウント用IDは各学部事務より配布されます。

(4年生と院生は指導教員より)



- ① 図書館備付パソコンを利用する場合は、ブラウザを立ち上げるとID・パスワード入力画面が現われますので、そこで入力してログインしてください。
- ② 情報コンセントを利用する場合は、ブラウザを立ち上げアドレス欄に「http://1.1.1.1/」と入力してアクセスするとID・パスワード入力画面が現われます。そこで入力してログインしてください。

## シトス “!” 第20回

# JDream II サービス開始!

平成18年4月より、今まで利用されてきた2つのデータベース JOIS と JDream が統合され、新たに JDream II としてサービスが開始されます。今回はこのリニューアルされたデータベース JDream II を紹介します。

## JDream II とは?

独立行政法人科学技術振興機構 (JST) が提供する科学技術文献データベースで、これまで JDream で提供されてきた国内外の科学技術、医学に関する文献情報に加えて、原子力情報、化学物質情報も検索できます。

- ・外国語で書かれた文献であっても抄録などは日本語で作成されているため、日本語での検索が可能であり、また文献の内容を日本語により把握することが可能です。
- ・キーワードを入力するシンプルモードと、検索式を入力するコマンドモードの二通りの検索方法があります。

附属図書館ホームページ「●電子情報 データベース」をクリック→学内で利用できる主要なデータベース「JDream II」をクリック→JDream II の利用について「JDream II への接続」をクリック→JDream II ログイン画面 へ

JDream II ログイン画面にてお名前欄に所属コードを記入し、ログインします (所属コードは附属図書館ホームページ「JDream II の利用について」のページ (上記参照) に記載されています)。

ログインすると、データベースの選択画面になります。

終了時にはログアウトします

データベース選択画面

ログアウト

検索するファイルを選択し、検索モードボタンをクリックしてください

①検索する  
ファイルを選択

**科学技術全般ファイル**

- JSTPlus (科学技術全分野 1981~)
- JST7580 (科学技術全分野 1975~1980)
- JSTPlus + JST7580

**医学分野一般ファイル**

- JMEDPlus (国内発行の医学薬学等の文献情報 1981~)
- 医学・薬学予稿集全文データベース
- MEDLINE (国内海外の医学関連分野の文献情報 1966~)
- MEDLINE + JMEDPlus

**補助ファイル(無料)**

- JCHEM (化学物質データベース)
- NUCLEN (原子力情報)
- 研修JSTPlus
- 研修JMEDPlus

**JSTマルチファイル**

- JSTPlus + JMEDPlus
- JMEDPlus + JST7580

**その他のサービス**

- JST資料所蔵目録 Web検索システム (OPAC 無料)

②検索モードを選択

シンプルモード

コマンドモード

< シンプルモードの検索画面 >

検索条件指定画面

データベース選択へ戻る

OPAC

■ 検索条件を指定してください

▼キーワード検索条件

\*複数の語を入力する場合は、スペースで語と語を空けてください。また、語と語の間のスペースができます

(\*)付フィールドは完全一致検索です 語間のスペースを AND

キーワード scm スケジューリング

AND キーワード

AND 和文標題  
英文標題  
和文抄録  
準シソーラス用語  
JS 準シソーラス用語(\*)  
シソーラス用語(下位語除く)(\*)  
シソーラス用語(下位語含む)  
シソーラス用語(下位語含む)(\*)  
JSTシソーラスブラウザ  
整理番号

発行年 From: 指定しない ~ To: 指定しない  
最新3年 最新5年 最新10年

言語  日本語  英語  ドイツ語  フランス語  ロシア語

キーワードを入力  
検索項目はプルダウン  
メニューから選択可能

発行年や言語などにより  
検索範囲の絞り込みが可能

< 検索結果画面 >

タイトル一覧 タイトル一覧表示設定へ戻る

表示されている標題の全てをチェックする  
17件中 1 ~ 17 件を表示しています

No.	タイトル	著者	発行年	言語
1	ハイテク企業業界向け生産計画システム「SynPD」の開発	今野和幸 日立TO技研, No.1		
2	統合資源選択とオペレーション問題のための意思決定アルゴリズム	ZHANG Haipeng 電気学会電子情報システム部門大会講演論文集(CD-ROM) Vol.2005, PageMC6-2 2005.09 <抄録なし>		
3	表面処理銅板製造工場における配線会社	Vol.91, No.9, Page739-743 2005.09.01		
4	生産連鎖情報モデルリングする	KELLY Jeffrey Dean Chem Eng Prog, Vol.101, No.2, Page28-31 2005.02		

検索結果の一覧が表示されるので、気になる文献の詳細を表示します

標題/著者名/掲載されている資料名/巻号ページ・発行年月/抄録など

整理番号: 05A0636372

和文標題: 生産連鎖情報をモデリングする

英文標題: Modeling Production-Chain Information

著者名: KELLY Jeffrey Dean (HONEYWELL PROCESS SOLUTIONS)

資料名: Chem Eng Prog JST資料番号: B0253A ISSN: 0360-727E CODEN: CERRA

巻号ページ(発行年月日): Vol.101 No.2 Page28-31 (2005.02) 写図表参: 参

資料種別: 一般記事(A) 記事区分: 解説(b2)

発行国: アメリカ合衆国(USA) 言語: 英語(EN)

抄録: データだけが情報ではない。プロセス工業においてデータを意思決定の重要な情報にするためのモデルの挙動および構造的な性質を解明した。CIM, MES (製造実施システム), ERP (企業資源計画), SCM (サプライチェーン管理) など、前例のない統合化と時宜を得た生産の前後関係の調整が生産連鎖情報モデルの目的時間を含み規則性ベースで遂行されなければならない。プランニングおよびスケジューリング、プランニングおよびスケジューリングよりもバッチ的な機能であるが、改善すべき生産の強力な選及評価法を用意することができる製造のシミュレーションとその運転のモニタリングおよび生産の調整について述べた。

分類コード: KA01030Y (65.01.002)

シソーラス用語: 連鎖, 情報技術, モデリング, 線形計画法, 非線形計画法, CIM【生産】, スケジューリング, 意思決定, プロセス工業, 生産管理, 生産管理システム, 情報管理

言語は外国語であっても、抄録は日本語

抄録などをチェックして読んでみたい文献でしたら、①OPACを使って掲載資料が静岡大学で所蔵している雑誌かどうか調べる ②電子ジャーナルで見られるかどうか調べる ③学内にない文献ならば文献複写を申し込む といった方法などにより文献を入手します。

JDream II は浜松キャンパスでのみ利用可能です。静岡キャンパスの教職員・学生に対しては代行検索サービスを行っております。詳しくは附属図書館ホームページ「JDream II の利用について」のページをご覧ください。

## 秋シーズンの セミナー・データベース利用説明会実施報告

今年度から新しい試みとして始めました10月から12月初旬にかけての「秋シーズンのセミナー・データベース利用説明会」について、参加状況と、参加者アンケートで得られたご意見等を報告します。

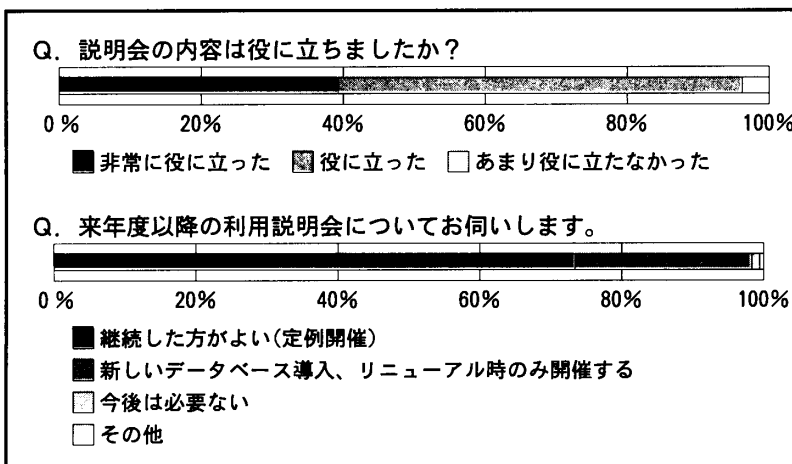
### 参加状況

No.	セミナー・データベース名	参加者数	参加者内訳					
			教員	大学院生	学部生	職員	その他	
1	中級編	96	0	4	83	6	3	
2	Lexis.com	24	3	0	8	8	1	
3	LexisNexisAcademic	32	5	2	9	11	2	
4	LEX/DB	21	1	0	8	12	0	
5	PsychoINFO	39	3	4	21	4	1	
6	SciFinder Scholar	(静岡)	48	6	14	15	9	2
		(浜松)	61	8	27	25	1	0
7	ScienceDirect (電子ジャーナル)	(静岡)	20	3	3	4	6	1
		(浜松)	17	3	7	7	0	0
8	LexisNexisAcademic英語版	9	0	0	3	0	0	
合計		367	32	61	183	57	10	

\*参加者内訳はアンケートの回答によるものなので、参加人数と一致しない場合がある。

### アンケート結果より

実施後の参加者アンケートでは、「非常に役に立った」「役に立った」という回答が96%以上となり、概ねよい評価をもらいました。また次年度以降の実施についての質問では、定例開催を希望する回答が多く、今までは数年おきに行っていたデータベースごとの説明会も、平成18度より定例開催することになりました。定例開催することで、既存のデータベース利用者が、より便利に効率的にデータベースを使うことができるようになるとともに、新しい利用者の拡大も図れると思います。その意味でもできるだけ多くの方が参加してもらえよう、図書館からの情報発信をこれからも積極的にしていきたいと考えています。



一方、同時アクセスユーザ数が少ないデータベースや大学院生以上しかパスワードが配布されないデータベースについては、不便を指摘する意見もありました。これらの声もふまえて、導入データベースの見直しも視野に入れ、より良い利用環境になるよう、努力していきたいと思っています。

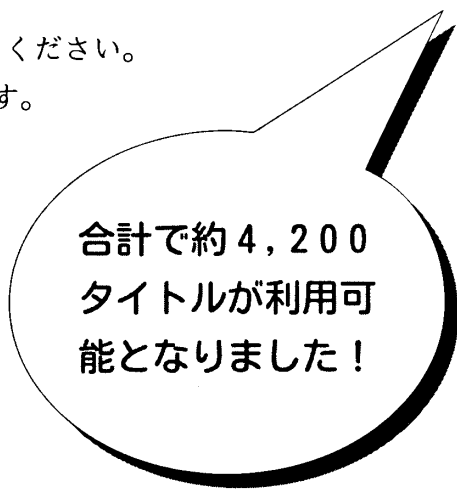
## 電子ジャーナルのタイトル数が増えました！

附属図書館では、現在、Elsevier Science 社、Wiley社、Springer 社、Blackwell 社の4社の電子ジャーナルを契約して提供しています。このうち Springer 社については Kluwer 社と合併したこととともない従来の Springer 社のタイトルに加え、2006年より新たに旧 Kluwer 社の約650タイトルが利用できることになりました。

利用は SpringerLink <http://springerlink.com/> よりお入りください。

以下は、新たに利用できることになった主なタイトルの一例です。

- Artificial intelligence and law
- Automated software engineering
- Flow, turbulence and combustion
- International journal of computer vision
- Machine learning
- Ramanujan journal
- Review of accounting studies



合計で約4,200  
タイトルが利用可  
能となりました！

附属図書館ホームページ ⇒ 電子情報（電子ジャーナル）に静岡大学でフルテキスト閲覧可能な雑誌名のアルファベット順リストがあります。今回新たに利用可能となったジャーナルも載せています。OPAC（本学蔵書検索）で調べて所蔵していなかった場合でも、諦めずにこちらを確認してみてください。

### 図書館の動き

#### 平成17年度 第3回附属図書館委員会

平成17年12月20日（火）

##### ○審議事項

1. 平成18年度図書館業務用電子計算機システムの更新について
2. その他

##### ○報告事項

1. 附属図書館事務の現状と課題について
2. 2006年電子ジャーナル等について
  - (1) 2006年電子ジャーナル経費（見込）について
  - (2) 国立大学図書館協会「電子ジャーナル・タスクフォース」の活動について
  - (3) 2006年二次資料データベース経費（見込）について

3. 平成17年度研究室貸出図書の点検及び提出状況について
4. 平成17年度附属図書館利用セミナー中級編及びデータベース利用説明会について
5. 附属図書館に係るアスベスト対策工事について
6. 附属図書館浜松分館空調設備改修工事について
7. その他
  - (1) 電子ジャーナル&二次資料データベース利用統計について
  - (2) 年末年始の開館について
  - (3) 平成17年度附属図書館利用者モニター会議について

新入生は図書館に集合！図書館利用の達人になるための第一歩を踏み出そう！

## 附属図書館利用セミナー Basic 編 開催のお知らせ

4月から6月にかけて、新入生セミナーのひとつコマを使って「附属図書館利用セミナー Basic 編」を実施します。この Basic 編を受講することで、図書館の基本的な利用方法が習得できます。これをきっかけに図書館に気軽に足を運んでもらい、今後の学習・研究に役立てていてもらいたいと思います。図書館でお待ちしています！

### セミナー内容

#### 静岡本館

- 1) 館内案内（プロジェクトによる）
- 2) パソコンを使って蔵書検索実習
- 3) 書庫内ツアー

#### 浜松分館

- 1) 図書館の利用法・サービス紹介
- 2) 館内ツアー
- 3) パソコンを使って蔵書検索実習

▷パソコンを使っての実習ではアカウント用 ID が必要です。配布されている ID とパスワードは忘れないようにしてください。

▷6～7月頃には、Basic 編の内容をワンランクアップさせた Advance 編も予定していますので、ぜひこちらも受講してください。

### 開館日程〔2006年4月～7月〕.....

6月以外は静岡本館・浜松分館共通です。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	
	10	11	12	13	14	
	17	18	19	20	21	
	24	25	26	27	28	

日	月	火	水	木	金	土
	1	2				
	8	9	10	11	12	
	15	16	17	18	19	
	22	23	24	25	26	
	29	30	31			

〔静岡〕

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
	5	6	7	8	9	
	12	13	14	15	16	
	19	20	21	22	23	
	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
	3	4	5	6	7	
	10	11	12	13	14	
		18	19	20	21	
	24	25	26	27	28	
	31					

〔浜松〕

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
	5	6	7	8	9	
	12	13	14	15	16	
	19	20	21	22	23	
	26	27	28	29	30	

- 開館 平日 9:00～22:00
- 開館 土・日・祝日 9:00～19:00
- 休館

※開館日・開館時間は変更されることがあります。臨時に休館する場合は館内掲示やホームページでお知らせします。

静岡大学附属図書館報「図書館通信」第153号 (平成18年3月31日発行)

発行所 静岡大学附属図書館

URL <http://www.lib.shizuoka.ac.jp/>

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

Tel.054-238-4477 Fax.054-238-5408 (再生紙使用)

